

令和8年度 第1回 群馬県アレルギー疾患対策推進協議会 議事録

(事務局：感染症・疾病対策課)

1 日 時 令和8年7月6日(月) 午後7時00分から午後8時15分まで

2 場 所 県庁29階 292会議室

3 出席者数 30名

(内訳) 群馬県アレルギー疾患対策推進協議会委員	14名
群馬県アレルギー疾患対策推進協議会幹事	11名
群馬県健康福祉部感染症・疾病対策課(事務局)	5名

4 議事概要

(1) 令和7年度事業報告について

ア 説明

資料に基づき、事務局及び幹事課から説明する。

イ 質疑・意見交換

① シックハウス対策

(委員)

- ・ 住宅政策課のシックハウス対策について、ぐんま住まいの相談センターで相談を受けた場合、どのような対応をしているのか。

(住宅政策課)

- ・ ぐんま住まいの相談センターでは、シックハウスを含め住まいに関する相談全般を受けている。シックハウスに関しては、「この建材は大丈夫か」「換気対策は十分か」といった相談がある。相談には、建築基準法や換気基準等の観点から説明している。
- ・ 以前はシックハウスの分析機器があったが現在は保有していないため、相談対応を中心としている。

(委員)

- ・ 健康状態に関する相談があった場合はどのように対応しているか。

(住宅政策課)

- ・ スタッフは建築職員であるため、医療的相談があった場合は医療機関を紹介している。

(委員)

- ・ シックハウス症候群は医療機関でも対応が難しいことがあり、相談状況が気になったため質問した。

② 教育・保育のキャリアアップ研修

(委員)

- ・ 教育・保育キャリアアップ研修の7分野3回というのは、アレルギー対策も含まれるのか。

(子ども・子育て支援課)

- ・ 国が定めた7分野の一つが「食育・アレルギー対応」である。
- ・ 資料の3,273人は7分野全体の修了者数。うち、食育・アレルギー対応分野の修了者は490人である。予算は7分野全体を計上しているため金額が大きく見える。

③ 群馬県小児アレルギー患者交流事業補助金

(委員)

- ・ アレルギー児サマーキャンプの開催実績は2回74名参加と県に報告している。

- ・ 資料の 40 名は保護者数のみであり、患児を含めると 74 名である。
(感染症・疾病対策課)
- ・ 確認のうえ資料を修正する。

④ たばこ対策

(委員)

- ・ 喫煙防止等の研修内容に電子たばこに関する内容も含まれているか。
(健康長寿社会づくり推進課)
- ・ 実施主体は保健福祉事務所であり、受動喫煙や喫煙対策全般を扱っているため含まれていると思われる。

(委員)

- ・ 電子たばこから、紙巻きたばこに移行する問題もある。研修内容に含まれていない場合は追加してほしい。

⑤ 学校でのアレルギー対策

(委員)

- ・ 私立学校と公立学校で同様のアレルギー対策の取組を行っているのか。
(健康体育課)
- ・ 設置主体が異なるため、それぞれで実施する取組もあるが、県の取組については随時情報提供している。

(委員)

- ・ 児童・生徒に違いはないため、同様に周知してほしい。
(健康体育課)
- ・ アレルギー対策の情報等については、公立・私立とも同時期に情報提供されている。
- ・ ただし、県の立場で市町村立学校や私立学校への実施指示は難しいため、判断は各設置者による。

⑥ 学童保育等でのアレルギー対応

(委員)

- ・ 学童保育や放課後児童クラブの職員向け研修にアレルギー対策は含まれているか。
(子ども・子育て支援課)
- ・ 放課後児童クラブ等の支援員を対象とした研修を実施している。
- ・ 学校が保有するアレルギー情報との連携や情報把握について扱っている。
- ・ 食事提供時の安全確保や、おやつに関するアレルギー対応も研修内容に含まれている。
- ・ アレルギーに特化した研修ではないが、支援員研修の中でアレルギーについて取り扱っている。

(委員)

- ・ 食品・生活衛生課で実施している研修会には学童保育等の職員は出席しているのか。
(食品・生活衛生課)
- ・ 周知はしていると思うが、参加者数は把握していない。

(委員)

- ・ おやつにもアレルゲンは含まれるため、幅広い周知が重要である。

⑦ シックハウス・住環境

(委員)

- ・ 2003 年の建築基準法改正以降、シックハウス対策は進んでいるため、シックハウスに

関する相談が1件しかなかったものと思われる。

- ・ シックハウス以外にも住まいのアレルギー関係の問題、例えばカビやダニなどに関する相談はどの程度あるのか。

(住宅政策課)

- ・ カビなどの相談件数は把握していない。

(委員)

- ・ シックハウスだけでなく、室内環境に関わるアレルギー全般へ相談対象を広げてほしい。

(住宅政策課)

- ・ ぐんま住まいの相談センターでは、住まいに関するよろず相談をこれからも対応していく。今後はそうした相談件数も集計できるよう検討したい。

(委員)

- ・ シックハウス相談について感染症・疾病対策課のポータルサイトから誘導できないか。相談が1件しかないのはもったいない。可能であれば検討してほしい。

(住宅政策課)

- ・ 承知した。検討する。

(2) 令和8年度事業計画について

ア 説明

資料に基づき、事務局及び幹事課から説明

イ 質疑・意見交換

① アレルギー疾患対策の講演会・相談会

(委員)

- ・ 感染症・疾病対策課のアレルギー疾患対策事業の講演会について、昨年度と比較して今年度予算が増額されているが、どの部分に対する予算なのか。

(感染症・疾病対策課)

- ・ 群馬県主催の講演会にかかる広報予算を増額している。
- ・ 群馬大学と共催する講演会に係る予算は昨年度と同額を確保している。

(委員)

- ・ 引き続き群馬大学で実施する講演会・相談会についても支援いただきたい。

(感染症・疾病対策課)

- ・ 群馬県としても引き続き関わっていききたいので、よろしく願いたい。

② 医療従事者向け研修の周知

(委員)

- ・ 医療従事者向け研修について、医師会に協力をお願いしたいとの説明があったが、具体的にはどのような協力を想定しているのか。各医療機関へのチラシ掲載依頼とはどのようなイメージか。

(感染症・疾病対策課)

- ・ HPへの掲載やチラシ配布など、可能な範囲で協力をお願いしたい。
- ・ 電子データの提供や紙媒体の配布も考えているが、具体的な内容については今後医師会に相談したい。

(委員)

- ・ HPへの掲載は可能と思われる。
- ・ ただし、チラシ配布を行う場合は2月開催なら12月には配布しなければ各医療機関への周知が間に合わない。

(感染症・疾病対策課)

- ・ 医師会と調整し、決まり次第早めに周知したい。

③ 医療従事者向け研修の内容

(委員)

- ・ 医療従事者向け研修について、予算はどこに計上されているのか。

(感染症・疾病対策課)

- ・ 資料3の施策の柱2(1)①の事業名「医療従事者に対する研修」に記載している。

(委員)

- ・ 今年度は県民向け講演会と医療従事者向け研修会の両方を実施するのか。

(感染症・疾病対策課)

- ・ 医療従事者向け研修会は県が実施する。
- ・ 県民向け講演会は群馬大学との共催事業として実施する。

(委員)

- ・ 医療従事者向け研修は、耳鼻科の医師が講師となっているが、昨年県民向け講演会で実施したようなアレルギーの発生源対策や県内の花粉の飛散状況などの情報も医療従事者にとって参考になる。
- ・ 花粉症治療の最新知見はガイドラインや製薬企業主催の講演会等で知識を得る機会も多い一方、群馬県の花粉の状況など地域特有の情報についても得られるとありがたい。

(感染症・疾病対策課)

- ・ 貴重な意見として検討したい。

④ 病院栄養士向け研修

(委員)

- ・ 病院の栄養士や調理師向けの研修会を実施できないか。病院給食ではアレルギー対応や誤食防止が課題となっている。そうした内容をテーマにした研修があるとありがたい。

(健康長寿社会づくり推進課)

- ・ 課内で確認したい。

(委員)

- ・ 今年度が難しければ来年度でもよい。栄養士会のネットワークを通じて周知協力も可能である。

⑤ 医療従事者向け研修の対象診療科

(委員)

- ・ 研修対象の診療科として耳鼻咽喉科、内科、小児科が挙げられているが、「内科」にはどの範囲が含まれるのか。また、皮膚科が含まれていない理由はあるのか。

(感染症・疾病対策課)

- ・ アレルギー疾患や花粉症患者に接する医療従事者を想定している。
- ・ 研修の具体的な内容や対象診療科については現在調整中である。

(委員)

- ・ アレルギー疾患であれば眼科も関係する。

(委員)

- ・ 研修については、診療科で線引きをする必要はないのではないか。

(感染症・疾病対策課)

- ・ 今年当課で実施する医療従事者向け研修について多くのご意見をいただき感謝する。

- ・ 県では 2 年前から県民公開講座を開始し、アレルギー疾患対策について試行錯誤しながら事業を進めている。
- ・ 今年の研修については、耳鼻咽喉科、内科、小児科を例示しているが、他の診療科を排除する趣旨ではない。
- ・ 研修については、医療政策アドバイザーや耳鼻科医会とも相談しながら内容を検討している。
- ・ 今年度は頂戴した全ての要望を反映できない可能性もあるが、来年度以降も継続事業として実施する。今後の事業改善の参考としたいので、引き続きご意見をお願いしたい。

6 閉会